

ブロッコリー

営農部営農振興課 営農指導員 小柳 哲義



農作業

テクニカルダイアリー



サトイモ

営農部営農振興課 営農指導員 松本 有希子

主な用途としては外食メニューのほか、コンビニのサラダや、冷凍品などの原料として使用されます。茎の部分は使用しないため、収穫は花蕾直下で切りそろえます(写真④)。

また、1次加工でボイルし、小房に分けて使用するため、収穫時の花蕾の形状や、アントシアンの発生について規格が緩和されています(表②参照)。出荷調整時でも等級分けが不要で、皆掛

加工業務向けの特徴

今回は、昨年試験的に実施した、加工業務用ブロッコリーの取り組みを紹介します。

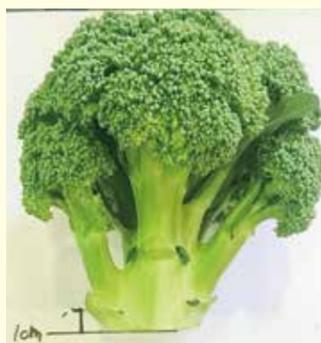
ブロッコリーは近年、国内産地の拡大で、増産が進んでいる品目の一つです。その理由は、栄養価の高さから消費者ニーズが高まっていること、加えて輸入の多くは冷凍品で、輸入生鮮品冷凍していないものは現地労働者の賃金上昇や、天候不順により大幅に減少しているためです。

加工業務向けの取り組み

市場出荷ではし等級(直径11cm)での収穫を目指しますが、加工業務向けでは直径16〜20cm、重量で400g以上の大きな花蕾を目指し栽培します。取引価格がシーズン値決め方式のため、単価の変動はありませんが、10kg当たりの収穫量(1玉重量)を上げなければ売上を伸ばせません。



写真⑥ 荷姿



写真④ ステムカット

令和3年産の取り組みに当たり、7月15日に栽培講習会を兼ねた説明会を開催する予定です(詳しくは本誌10ページ)。興味のある方はぜひ、ご参加ください。

栽培講習会の開催

業や面積の拡大に充てることできます。

取り組み導入に当たって

契約販売で最も重要なことは「計画的な出荷」です。特にブロッコリーはその年の気象条件により、収穫が1カ月も早まったり、低温により花蕾の肥大が遅れたりすることがあります。

また、近年は台風被害により減収となる圃場もあるなど、生産者にとっては「欠品のプレッシャーが生じるのも事実です。そのため、まずは作付面積の1〜2割を目安に、加工業務向けの出荷を取り入れてみてはいかがでしょうか。その結果、収穫調整作業が簡素化され、余裕ができた労働力を、ほかの管理作業や面積の拡大に充てること

表① サトイモの疫病に登録のある薬剤

| 散布時期の目安 | 薬剤名 | 使用基準 | 使用時期 | 使用回数 | 予防効果 | 治療効果 |
|--------------------|---------------|-------|--------|------|------|------|
| 6月上旬 (本葉4枚ごろ) | ジーファイン水和剤 | 1000倍 | 前日まで | — | ○ | × |
| | ペンコゼブ水和剤 | 500倍 | 7日前まで | 2回以内 | ○ | × |
| 7月中旬~下旬 (子芋肥大期) | アミスター 20フロアブル | 2000倍 | 14日前まで | 3回以内 | ○ | ○ |
| | ダイナモ顆粒水和剤 | 2000倍 | 21日前まで | 3回以内 | ○ | ○ |

※散布時期の目安は、4月定植の場合

サトイモの疫病

平成29年に県内で初めて発生が確認されたから、当JA管内でも確認され、年々被害が広

がっています(写真①②③)。疫病がまん延しやすい条件としては、

- ①気温が25℃以上であること
 - ②強風および降雨があること
- です。大雨・強風後には、傷付いた葉などから病原菌が侵入し、疫病が発生しやすくなります。生育早期にまん延すると、葉



写真① 葉の病斑



写真② 病斑拡大



写真③ 茎の腐敗

防除対策

疫病が発生してからの防除では効果が低く、葉が繁茂し

が傷んで、芋の肥大に影響を及ぼし、減収となります。前年に疫病の発生があった場合は、必ず防除を行いましょう。

てからでは薬剤を散布しにくくなります。また現在、サトイモの疫病に適用のある農薬が限られているので、適期の散布が求められます(表①参照)。

防除は、本葉4枚ごろから、ジーファイン水和剤またはペンコゼブ水和剤の予防剤で開始します。散布時は、株元までしっかりとかかるようにしてください。

治療剤のアミスター20フロアブルは、使用回数に限られるため、葉が繁茂する前に予防剤を散布し、疫病の発病を遅らせることが重要です。

発生を確認もしくは台風などで強風や降雨が連続的であった場合は、アミスター20フロアブルまたはダイナモ顆粒水和剤を散布します。サトイモの葉は薬剤が付着しにくいため、薬剤散布時には、必ず展着剤(アプローチBーなどを加用)しましょう。

ただし、薬剤によっては、マルチの照り返しや高温などで薬害の恐れがありますので、注意してください。

表② 加工業務向けと市場向けの違い

| | 加工業務向け | 市場向け |
|------------|--------|---------------|
| 量目 | 10kg入り | 4kg入り |
| 花蕾の大きさ | 10cm以上 | 8.5cm以上(上限有) |
| 等級分け | 不要 | 必要 |
| 茎の調製 | ステムカット | 全長18cmに切りそろえる |
| アントシアン | 定め無し | 花蕾の半分以内であれば正品 |
| 形状の乱れ | 定め無し | ○品扱い |
| 茎穴 | 定め無し | 鉛筆大までは正品 |
| 死に花・黄変・病害花 | 出荷不可 | 出荷不可 |

5月の分析経過について

| 合計5点 | |
|--------|----|
| シントウ | 1点 |
| ハグラウリ | 1点 |
| トウモロコシ | 1点 |
| パレイショ | 1点 |
| 春トマト | 1点 |

※残留農薬分析において、基準値を上回る成分は検出されませんでした。

土壌診断点数 …… 合計34点